人文会ニュース

取次会社よりみた常備客託 対談常備寄託制を考える 第八回人文会定期総会報告 新刊目録

75. 6

8

全六卷完結

2 日本封建農業史 3近世日本農業の構造 4信州中馬の 日本農学史 役労働制 研究 の崩 |壊過程 ¥=1000 ¥=1000

¥四000 ¥三五〇〇 ¥11000 ¥三五〇C

神谷美恵子著

重版出来

期・壮年期をへてやがて老年期へと、 たたかい筆致で描かれている。 で〝人間らしさ〟を追求したもので、 成長のプロセスを追いながら、あくま 人のこころの一生を、 験ゆたかな精神科医の目を通してあ 乳児期から思奏

評論 社

内-

東京大学出版会

日本農業技術

西谷啓治

想

振替・東京0=16東京新宿須賀町14 1614

加藤周

増補

相互の関連の中で捉え、日本文学に特有の 文学の役割、 せた待望の文学全史。幅広い視座に立つ著 歴史的発展の型と、文学の構造を浮き上ら 日本文学の固有の特徴―文化全体における 者ならではの日本文学史であり、 言語とその表記法等々―を、 上製本2200円 日本文化

大拙博士の人と思想を、博士に親炙業績を遺して逝った世界の碩学鈴木東西思想の相互理解のために不朽の

よって浮彫りにする。

|六判上製・口絵写真多数

二人〇〇円

鈴木大拙

東洋の

心

重版一〇〇〇円

101

東京外神田2の18

春

秋 社 した内外五十余人の心こもる回

創元選書

旧

約 一二〇〇円 一〇〇〇円

お能の見かた ボ **(7)** オ 佛 本口 文絵 本口 文絵 術 一七四頁 論 訳 八五〇円 八五〇円 安田章 生五〇円

B 名

本

新版

162東京新宿新小川町東京創元社 (一一六頁 八八〇円) 七四頁 白洲正子著 三〇〇円

磯貝芳郎/藤田 統/森 孝行編著

心理学的手法の広汎な領域への普及が進む中で、 正統的な学問としての心理学と、一般の人々の理 解や期待との乖離も見られる現状を踏まえ、実証 科学としての心理学の面白さを堪能してもらうべ く企画された。知覚から、学習、遺伝、性行動、 情報、グループダイナミックス、ゲームの理論、 コミュニケーションにわたる現代心理学の最先端 を紹介する恰好の心理学入門の書。

〈心理学双書〉¥1300

福村出版 東京・文京・本郷4-23 福村出版 振替口座 東京 78313

取次会社よりみた常備寄託

日販仕入部長 下 条 泰 生

常備寄託については、限られた紙数では到底論じつくされないし、またそれ については取協取引委員会の分科会の研究成果の発表をまちたい。ここでは筆 者が常日頃、常備寄託について考えていたことを思いつくままに記して与えら れた責を果す一端としたい。

1. 常備寄託の功罪

"タダほど高いものはない"というが、出版社・取次会社・小売書店三者ともども、常備について最終的に高いツケを払わされているのではなかろうか。もちろん人文科学書とか工学書の専門書の一部の例外は別としてその他の大部分は、商圏とか市場の消化能力を無視しての送りすぎ、うけ入れすぎで、回転率は低く、返品率は高くなり、送返品の運賃のロスはもとより出版社・取次会社そして小売書店の手間はバカにならず、業界全体でみると、断定はできないにしてもコストに引き合っているかどうかはなはだ疑問である。

しかし常備寄託品自体、商品カタログに代る生きた商品―ロングセラーの展示即売商品、呼び水的な販促商品としての機能を本来的にもつ、小売書店をとりまく商圏が常備の商品構成に正しく反映し、かつルール通りキチンと補充されてこそ常備としての機能が正しく作動する。それが棚ふさぎに、また棚のシエア確保に常備"でも"おこうか、常備"でも"おくろうかと、常備が"でも商品"になったとき、常備の堕落が始まった。契約書すら締結のない常備寄託が多いと聞く。また近時、多くの大型書店の開店は、取次会社全送品量に占める常備の割合を高める。

2. 常備寄託の効率化

常備の現状は業界の縮図であり、業界における矛盾を鋭く露呈しているに他ならない。出版社・取次会社そして小売書店がお互いに甘えた安易な常備の取扱いはもうそろそろ、この辺で終止符をうつ時期にきている。そして常備を本来の常備として機能たらしめなくてはならない。その結果として業界全体とし

て常備の回転率があがり、総体の返品率がさがることになる。そのための対策は、まず常備の商品構成が、その小売書店全体の商品構成=商圏の実態を正しく投射したものであること。次はそういった小売書店を正しく選択し(特約店)、たえず更新すること。ありふれたことだが、以上の二点につきよう。たしかに、常備の二年契約とか、売りっ放し常備とか、その他は常備の効率化のための一つの方策ではある。しかしそれらはあくまで技術的な対策で、常備の効率化のための根本的な対策ではない。

常備の商品構成の適正・適量化と常備効率の高い小売書店の選定については各常備出版社,あるいは人文会や工学書協会等において懸命な努力がなされている。特に常備品の選定,常備店の選定の基礎資料となる売上補充カード(スリップ)の回収に一枚いくらの回収手数料を払ってまで力をいたし、その分析と報告を課題としている。特に工学書協会などは五年間にわたる共同回収の結果を分析,集大成したことは評価されねばならぬ。

3. 全常備補充スリップのコード化を

しかしながら売上・補充カードの回収・分析・報告を行っているのは、全常 備出版社のうち数%にもならない。いわんやそれを恒久的にルーチンとして行 うのは容易なわざではない。そこでこれについて一つの試(私)案を提出して みたい。

- ① 常備出版社はその全常備品、一冊一冊に一定のフォームの常備補充スリップを必ず挿入する. (この費用は出版社負担)
- ② この各取次会社毎のマークの入った補充スリップには従来の漢字による 項目の他に出版社名,部門名,銘柄名をコード化して記入しておく.
- ③ 小売書店より送付されてきた補充スリップを、取次会社は光学的あるいは磁気的装置により読みとる。
- ④ 取次会社ではこれを毎日EDPにより出版社別・部門別・銘柄別に一覧表に集計し、派通倉庫より品出し、あるいは出版社倉庫から集品する.
- ⑤ 月に一回,取次会社は小売書店別・出版社別・部門別・銘柄別に部数を 集計し,小売書店・出版社に報告する.
- ④ 補充スリップにバーコードを入れ、小売書店店頭にてPOSシステムで 処理することも可能である。

以上は技術的に現時点で可能である.この実行とデータの蓄積は、出版社にとっては常備品、常備店の正しい選定更新を容易にするばかりでなく、常備店

のパネル店化も可能となり製作面の参考となろう。取次会社にとっては新刊のパターンの修正維持の重要因子となるのみならず、注文品全体のコード化によるオーダー・インベントリー・システムの大きな突破口となる。 さらに小売書店にとっては自店の商品構成の適正化のための大切な資料であると同時に、来たるべき責任販売制の下における自主仕入の基本資料となろう。

なお、この資料から常備店選定の基準として常備回転率が導き出されるが、 取次会社の場合、送返品経費約3.0%(売上正味金額に対して、運賃除く)を カバー(採算分岐点)する常備回転率は約3回転であることを付言したい。

以上

常備寄託制を考える

---常備運賃問題への接近----

みすず書房営業部長 相 田 良 雄 産業図書営業部長 堀 野 英 次

昨年末,運賃帰属で問題になった常備寄託品の取扱いは三者会談の結果,本年三月までに結論が出されるはずだったが,今日に至るまで結論は出ていない。果して運賃帰属だけで話し合える問題なのだろうか,そういった疑問が常備寄託にはつきまとう。一方,取協は合理化対策に常備寄託の手数料を検討しているともいわれている。運賃帰属だけでなく,常備寄託そのものを総合的に相田良雄,堀野英次の両氏にお伺いした。

常備で新刊補う《年間送品量は全体の15~20%》

――単行本の売行き不振,広告料金のアップなどの背景から、出版社は常備 による店頭陳列の依存度を強くする、といった変化が出てきているよう に思いますが.

相田 常備は井戸の呼び水だと思っています。書店で、例えばうちの本が50 冊並んでいる書店と全然並んでいない書店とでは、読者がみすず書房のものを注文する場合にどっちの書店に行くか、やっぱり並んでいる方へ注文してくれるわけです。その意味で、常備にまつわるその後の新刊のフォローをやることが、常備制度を小売店の店頭において有効にするような感じがするんです。常備だけ考えてもしようがないと思う。

堀野 それはそうですね、新刊である程度売る場合と、それから息長く、とにかく店頭に展示して売る場合と、商品によって性格が違ってくる。今、相田さんがおっしゃったとおり、一つの呼び水がイコール新刊とつながりますので、そういう点では常備を単独な形で考えられない、常備と新刊をいっしょに考えなければいけないだろうと思います。

――常備の依存度や考え方は、外的な要因に変化させられるものではないというわけですか。

相田 結局うちならうちの資本力によって、常備に出せる商品の限界があ

る. 無尽蔵にお金を持っていれば、全国に1000軒でも出したいですよ。資本力の限界があるから常備商品は出したくても50冊ぐらいしか出せないということが一方においてある。そこで効率化をねらわざるを得ない。

堀野 理工学者は店頭で見て買うというのが、大きなウェイトを占めている。とにかく現物が店頭にないと読者は判断のしようがない。したがって、常備を出せる書店さんの棚を確保することが基本です。工学書協会が特約店制度で会員社の商品の常備展示を、長いことやっているのもそのためで、私どもの常備店はイコール工学書の特約店になっているんです。

相田 昔の常備は売れ残り品をお客さんに見せる意図が強かったが、最近は売れる商品をより売ろうという性格にじょじょに変わってきていると思う.

---常備の年間総送品量は…….

相田 一般的には15~20%が普通じゃないですか.

堀野 20ぐらいでしょうね.

相田 うちの年間送品量は8.2%です。これはそうとう圧縮した数字だと思います。これ以下というのは岩波さんぐらいかな。

堀野 私のところは出荷のウエイトが高くて20%くらいになっています.

---売上げ比では出ませんか.

相田 常備回転冊数が、スリップの普通の注文なのか正確でないですが、常備で売れていると思われるのは50%近く、注文として送った金額が常備で送った金額の約9倍、常備店の比重が約70%、常備品の比重が75%ぐらい。これを掛け合わせていくと4・数回転、だいたい5回送って1回返ってきているということです。

堀野 だいたいですが、常備で売れているのは40%近くになると思う.

---書店の棚に占める常備品の占有率はどのくらいですか.

相田 ピンからキリまで、30~90ぐらいまであるんじゃないですか。

堀野 いろいろ作業上の都合があるらしく、棚があく場合が夏場に多い、く しの歯が欠けたようになっている。書店さんは常備がなかったら困るんじゃな いですか。

相田 常備の依存度は小売店が強い、一番いい例は、新規開店の場合にどれ くらい常備品がいくかをみれば分る、出版社は常備を沢山出したんじゃ資金繰 りが悪くなる。いかに絞って回転を上げるか、売上げは落としたくない、常備 の送品は減らしたい、ちょっと矛盾するようですが、それは工夫でしょうね。

適正回転率はない《売上スリップが常備店(品)の選択基準》

――常備店、常備品の選択基準はどのように決めていますか.

相田 うちは読者カードを全部ためていて、現在5万以上あります。それが 地域別に分かれていて例えばある書店が「常備をくれ」と言った場合に、その カードがどのくらいあるかを見るわけです。カードが少なければ、「あなたの ところは市場で狭いので、常備を出しても売れないからおやめなさい。お互い に損だから」ということでお断りします。読者カードがあれば、いいかなとい う感じで一応考慮に入れます。

それともう一つは、うちの常備店は売上カードを送ることが義務化されていて、送ってくれないと翌年の常備から切ります。新刊は申込み配本ですから、新刊の返事がこないと「常備の回転が悪くなりますよ」と強い喚起をして、それでもこない場合は常備を切ってしまう場合もあります。

堀野 私どものほうは、工学書協会が昨年までやっていたスリップの共同回収の年間ごとの資料を基準にしていました。最近、協会のほうで「5年間のスリップ回収—工学書販売の成果と分析」としてまとめました。10部門別の売上集計ができていて、どの分野がよく売れ、悪いかは参考になる。ただ、電気なら電気のレベルの高いものが売れているのか、レベルの低いものが売れているのか、そういう点が出ていない。どういう読者層がお店についているかは分るので、それを基準に今後もやっていきます。

---書店の規模, 読者層は……

相田 私どもは、出しても並べられる書店の規模、それだけの客層を持っているかどうか、そういうことを第一にしてセットの大きさを決めていますが、工学書協会の標準よりも少ない。セット数は全点から売上良行書セットまで含めて、今のところ6種類ぐらいです。

堀野 売上カードを全部分析しているのは10年ぐらい前からですから、工学 書協会より早いんじゃないですか。ただ1社でやっていますから、なかなか宣 伝が行届かない。最近は年間売上量の60%ぐらい回収しています。その分析で どの常備品を送ったらいいか、こちらで選定します。常備品のセット、売行良 行書セット、そのほかに36セットのセットを組んでいます。

「おたくはこのセットが売れています」という常備の案内を差し上げるわけで すが、ほとんどこちらのご案内通りの申込みがきますね.

---書店の希望があったさいの調整は……

相田 電話して話し合いですね.

堀野 その点は最近多くなったようです。私どもでも特別なセットというこ

とで、店によっては選択セットを作っています。1店1店違うセットという形になりますから、労力的にはかかります。

――常備店は何軒ですか.

相田 36セットの選択の店が200軒弱,売行良行書の店が200軒強,合計400 軒ぐらい.

堀野 334.5軒, それに生協などを含めると 20~30 増えます.

――それは全部取次経由で決めるわけですか.

堀野 常備店をきめる場合、取次さんのほうで申込みをとっているので、我々のところでこの店に何のセットを送るか、この店は常備を送るかどうかということで選択して出すようにしています。

相田 大体継続が多いから、東販さんはこことここの店、日販さんはここと ここの店と――帖合が変るというケースはたまにはありますが、あまりありません.

一 常備の軒数を整備したいという出版社の声が聞かれますが、今年に入ってそういうことはないですか.

相田 在庫負担が大変だからということじゃないんですか、それなりの市場調査で事前に何もないと整備したくてもできませんね.

――常備があることで、書店が安心してしまう面はないですか。

相田 常備をとれば新刊をとらなくてもいいと、新刊は返事をよこさない書店がままありますね。新刊は発売後3カ月間を見たら、常備品よりよけい売れている商品が多い。それを見のがしている書店がけっこうありますね。

堀野 常備店には必ず新刊がいくので、自動的に新刊は常備さえあればいく、新刊の性格と常備品の性格が違っても、新刊は送られてしまう場合も起こるので、相田さんのところのように申込制のような形ができれば最良だろうと思います。

――大型書店の出店などの書店の動向をどう分析し、対応されていますか.

相田 ある地区に大型店ができたからといって、今まである常備店を翌年から切ってしまうという不人情なことはできませんよ。ただ旧来の店がだんだん売れなくなれば、常備冊数がじょじょに減ることはあり得ますが…….

――専門書の読者は限られていて、大型店による潜在市場の開発といっても 既存の中小書店の読者が大型店へ派れていくこともあると思いますが.

相田 あると思います。それは小さい本屋さんで、専門書を注文しか扱わないという需要が大型店に吸い寄せられるというケースだと思う。

堀野 書店の棚は一定のスペースしかない。大型店になればスペースが広がり、商品数も多くなります。工学書の場合は特にそうなんですが、グレードの問題、レベルの問題によって、小さいお店だったら、ごく限られた高い回転のものしか置かないけれども、大きいところだったら出版の使命というか、読者がある以上、そこに一定のものがなければならないということがあるわけです。3回転、4回転しなくとも、1回転なり2回転なりのものも置くことができるだろうと思う。

商品の幅を広げることではプラスになるだろうし、一定のものは小型店があってもそこでやっぱり売れていく. したがって商品の内容になって くる と思う. それさえうまく嚙みあわせてやれば、大型と小型との共存も不可能じゃないと思いますが。

――現実を考えると、常備店を絞らざるを得ない. 出版の文化性を考えた場合、常備店に来られない読者をどうカバーされますか.

相田 宛名カードを作り,隔月にダイレクトメールしているので毎年,全新刊の図書目録がいきます.それに購読申込書がついていて,自分の買いやすい書店の名前を書いて申し込んでいただく.私のほうは書店の帖合簿を調べて,その書店に本を送るシステムを取っています.割合地方の方でそういう注文は多いですよ.あまり我々の知らない書店があって帖合調べに骨折るときがあります.

堀野 工学書協会はつい最近特約店選定会議が終ったところで、特約店は結果的に3軒ほど減ったんですが、今589軒です。これは専門書を売る店としてはかなり多いと思う。地方の読者に何らかの形で本を見てもらわなければということが基準になるものですから、回転は悪いがどうしてもこの地域は残しておかなければならないところも使命としてあります。

――年に2回転しないと取次は採算が合わないということを2年ほど前に聞きましたが、

堀野 しかし取次も書店を育成しなければならないし、減ることによってすぐ切ることにはならない。取次さんも推薦していることになっていますから.

――回転率はどのぐらいが適正なんですか.

堀野 高ければ高いほど正直いっていいわけです。ただ、どの程度を限界とするかは一概に言えないと思う。都会と地方と比較したら全然違います。

相田 うちの現状では常備を入れた総返品が15.2%です。問屋さんの常備を入れた返品率の採算点が20%前後だと思う。出版社は20%前後まで返品率を押

えられるような常備の出荷の仕方を工夫しなければいけないのではないか.常備の回転率よりも、そうすれば問屋さんは合うわけです.

問屋さんは3回転以上いかなければ合わない気がしますね. 常備を扱うことによって手数料を全然もらえないわけです. 小売屋さんは自分の棚に並べられないぐらいよけい常備をもらって,そのうちの売行きのいい本だけ並べて,売行きの悪い本を返すか,お蔵へしまう. ところがそれをやられたら問屋は一番困ってしまうわけです.

運賃は需給の関係《常備の出しすぎ取りすぎの現状》

――契約ですが、書店に明確な意志表示もなく送りつけられていることはないですか。

相田 あるんですか,そういうことは、うちの場合でいえば、返事がないと 絶対送らない、契約はうちと小売店の二者契約、問屋さんがいつの間にか抜け てしまったね。

堀野 私のところも、どこどこを経由してという名前はうたってあるけれども、契約としては書店さんとの契約になっていますね。しかし要らないのにいくということはないんじゃないですか。

契約は何年ですか.

相田 1年間です.

堀野 1年間になってますね.

---更新する場合は……

相田 毎年そのたびに契約書を繰返しています. 税法上, やらないとうるさいからね.

――税金は出版社持ちですか.

相田 もちろん. 税法上からいうと、常備寄託は原価評価できるんです. 長期委託は売上計算ですから、正味計上で売掛金になり、正味と原価の差額は架空の利益が出てしまう. 常備にはそれだけ税法上に特典が与えられています.

---書店にはメリットばかりですね.

相田 そうでもない。例えば坪数百円の契約金でお店を開いている場合,逆に向うはもらいたい,という人もいるんじゃないですか。自分のうちだったらそういう経費もかからないが,借金して家賃を払っているということになれば

――常備契約書のヒナ型はあるんですか.

相田 あるんじゃないですか.

堀野 書協で作りましたね、前に、

---運賃については契約書に明確化されているんですか。

相田 うちでは、今年はとりあえず「従来通り」という見解でご案内を差し上げて、断るところは1軒もありません、小売屋さん持ちです。

堀野 まだ今年の常備が入っていませんが、私のところも「従来通り」という形を進めていくつもりです.

相田 運賃はどこが持つかと決めると、決めることによって被害を受ける小 売店、出版社、取次が必ず出てくる。決めないほうがいい。あくまで需要供給 の関係、売行きの関係ですよ。うちは将来特約店制度ができれば、うちが負担 ということも考慮に入ると思います。

――今の取引制度の中で常備寄託はベストとお考えですか. 流通業者の自主 仕入れ、責任販売といった展望の中で発展した形が考えられませんか.

相田 常備という制度がある以上、常備制度を最大限の効果が出るように使えばいい。

堀野 これに変わるべき何か別の制度があるならば別ですが、当面はこの制度を最大限に利用することが一番いいんじゃないですか。ただ常備の中で商品構成とかで細分化されることは起こるでしょうね。つまり、効率のいい商売ができる形のものを考えていかざるを得ないと思う。

——しかし、常備によって新刊の展示スペースがなくなってきているといえませんか。

相田・書店が常備を取りすぎた場合は、そういうデメリットが出てくるでしょう。書店が取りすぎて売れない商品は、みんなどこかへいっていますよ。現状では、出版社は常備を出しすぎだし、小売店も取りすぎであると認識しています。うちの商品は90%展示されていると思いますが、平均したら70%ぐらいでしょうかね・

堀野 実感としてそうですね、展示率は、補充しなきゃそういう結果になる わけでしょう。

相田 小売店にしても、常備を出して半年目にやっと売れた本を 補充 するか、しないかは悩むと思いますよ。そういうものが自然に脱落して、そのかわりに新刊が入っているとか、そういうケースもあり得るわけで、だからある程度は売りっ放しでも文句は言えないと思いますね。

(4月17日 日本出版クラブで)

第八回 人文会定期総会報告

第八回人文会定期総会が昭和50年5月23日茨城県大洗で開催されました。 昭和49年度の活動経過報告,会計報告が行なわれ。新入会員の承認等が熱心 に計議されました。

昭和49年度「人文会経過報告」

(昭和49年5月~50年4月)

第7回定期総会 昭和49年5月24日(金)25日(土)

於浜松館山寺 小波館 (全員出席)

- ◎議題 (1)48年度経過報告 (2)48年度会計報告 (3)会則改廃の件 (4)役員改選の件 (5)委員会構成の件 (6)新入会員の件 (7)49年度事業計画の件 (8)その他
 - ※48年度経過報告及び会計報告は報告通り承認.
 - ※会則改廃の件 入会金300,000円,月会費3,000円,会計年度を当年5月~ 翌年4月までに改定承認。
 - ※役員改選の件 代表幹事,会計幹事,書記幹事は全員の投票により選出し、各委員会で互選された各委員長を幹事とし計7名選出する.代表幹事 中平(東大出版会),会計幹事 岩田(日本評論社),書記幹事 阿部(法大出版局),幹事 相田(みすず書),鎌塚(社会思想社),石井(理想社),清水(東京創元社)
 - ※委員会構成の件 委員会は四委員会とする. (展示販売委員会 販売懇談 委員会 共同化委員会は廃止)

「特約店委員会」相田(みすず書房)山根(青木書店)今給黎(平凡社) 前田(有斐閣)

「販売委員会」鎌塚(社会思想社)石橋(勁草書房)植村(現代思潮社) 宍戸(誠信書房)

「弘報委員会」石井(理想社)根津(春秋社)石井(未来社)関(紀伊國屋書店)

「四季報委員会」清水(東京創元社)米原(筑摩書房)福村(福村出版) 林(吉川弘文館)

- ※新入会員の件 入会申込み1社あり、投票の結果否決,新入会員社なし、 ※49年度事業計画については各委員会で検討し幹事会で集約することにする。
- ◎例会 6月19日(水)於本郷学士会館(欠平凡社, 筑摩書房)
 - ※特約店委員会 東販、日販との懇談会の計画について、会員社の常備店調 査実施 9月まで調査準備をし候補店のリストアップをし10月上旬覚書 発送(候補店12月発表)の日程を決定。
 - ※販売委員会 日販の展示セット二種類の提案あり、今後検討することにする。補充票を期間内1回発送する。補充票の作成については実費の10% 作成担当者に手数料として支払うことに決定。
 - ※研修会予定 10月6日~10日仙台,東北方面に決定.取次店の同行決定. 委員,石橋(勁草書房)植村(現代思潮社)両氏に決定.
- ◎例会 7月10日 (水) 於本郷学士会館 (欠筑摩書房,福村出版,青木書店) ※特約店委員会 覚書の検討・
 - ※販売委員会 東北研修会の検討・
 - ※弘報委員会 人文会ニュース5号検討. 今号より注文書の同封を中止.
 - ※四季報委員会 原稿 / 切日 の 厳守要請・増部数 の 検討 46,000 部 (書店 25,000部 図書館読者21,000部)
- ◎例会 8月14日 (水) 於本郷学士会館 (欠有斐閣,未来社)
 - ※紀伊國屋書店関氏退社のため八木氏に交代(担当弘報委員)
 - ※特約店委員会 覚書の契約検討。
 - ※販売委員会 研修会取次店同行者,東販岩下部長,日販平野係長.熊本まるぶんの増築開店の協力要請あり,各社の判断で対処することに決定.
 - ※弘報委員会 人文会ニュース6号の検討.
 - ※四季報委員会 四季報17号にアンケート挿入決定.
- ◎懇談 9月5日 (木) 神田丸菱会館 (欠平凡社, 筑摩書房) 名古杁屋中三洋 堂増築に伴う加藤社長との懇談会 (日販鴨田課長出席)
- ◎特約店候補店選定会議 於本郷のせ(欠吉川弘文館,理想社)※候補店 186 店を選定.
 - ※6時より関氏 (紀伊國屋) 送別会.
- ◎例会 9月11日 (水) 於本郷学士会館 (欠吉川弘文館,日本評論社)

- ※特約店委員会 特約店候補店の公表決定
- ※販売委員会 東北研修会日程決定. 経費1社75,000円(取次店40,000円) 東北地区読者アンケート実施1,000通(返信約300通)訪問店へのあいさ つ状発送.
- ※弘報委員会 人文会ニュース6号の検討。
- ※四季報委員会 17号20,000枚のアンケート送付実施。
- ◎東北研修会 10月6日(日)上野発22時28分あけぼの2号で出発,10日東京 帰着(欠東京創元社,理想社)
 - ※訪問店 加賀谷書店,今泉書店,成田本店,東山堂,第一書林,アイエ高山書店,金港堂,丸善仙台支店,八文字屋,遠藤書店,岩瀬書店,博向堂,岩手大生協,東北大生協,山形大生協,仙台東販,日販,その他. (浅虫温泉,仙台市内,上ノ山温泉泊り)
- ◎例会 10月30日 (水) 於本郷学士会館 (欠東京創元社)
 - ※現代思潮社植村氏退社のため田浪氏に交代(担当販売委員)
 - ※特約店委員会 京都オーム社・虎の門書房追加. 188 店へ案内 144 社回答 ※販売委員会 展示セット入替の検討. 有隣堂本店との懇談会11月 6 日に決 定.
 - ※弘報委員会 印刷所の火災により人文会ニュース6号・7号を合併し、6 号として12月に発行決定。
 - ※四季報委員会 四季報18号特約店候補店名簿発表.展示セット目録掲載 ※東北研修会会計報告及び総括.東販岩下部長、日販平野係長出席.
- ◎有隣堂本店懇談会 11月6日(水)於有隣堂本店.
 - ※本店市川課長他各支店担当者出席
- ◎例会 11月13日 (水) 於文化信用組合会議室.
 - ※販売委員会 展示セット出品 東販 185 冊 175セット, 日販 180冊127セット, 大阪屋 117 冊 41セット
 - ※弘報委員会 人文会ニュース人文図書目録の広告及注文申込書挿入.
 - ※四季報委員会 四季報 18 号增部数 48,000 部.
- ◎例会 12月10日 (火) 於昇竜館 (欠平凡社)
 - ※紀伊國屋書店皆藤氏より「昭和50年この半世紀どうみるか」の企画についての説明と出品協力要請.
 - ※販売委員会 セット出品日販2店追加 (伊勢古川, 五反田明屋)
 - ※弘報委員会 人文会ニュースに特約店名簿発表.

- ※四季報委員会 アンケート集計報告.
- ※忘年会 東販石川係長,日販佐藤係長,大阪屋三好係長,鈴木富田部長招 待.
- ◎例会 1月8日 (水) 於神田学士会館.
 - ※代表幹事代理に相田氏(みすず書房)選出.
 - ※特約店に対する慶弔の取扱検討(年賀状含)
 - ※特約店委員会 都内特約店との懇談会,販売委員会と共同で計画(東販, 日販,鈴木,大学生協別)
 - ※販売委員会 旭屋書店渋谷店出店についての報告. 紀伊國屋書店,三省堂書店との定期懇談会企画.
 - ※50年度研修会委員決定. 未来社石井氏, 平凡社八木田氏.
- ◎旭屋書店渋谷店との懇談会 1月17日(金)於渋谷店.旭屋書店より小林店長,安藤課長,斉木課長出席.
- ◎鈴木書店帖合特約店との懇談会 1月22日(水)於文化信用組合.丸善本店,丸善お茶の水店,近藤書店,書泉,虎の門書房,芳林堂,東京堂,茗溪堂,新栄堂,栄松堂出席.
- ◎例会 2月12日(水)於本郷学士会館(欠紀伊國屋,福村出版)
 - ※特約店委員会 特約店の追加は毎年11月に決定.
 - ※販売委員会 鈴木書店帖合特約店との懇談会総括.常備運賃についての意 見交換。
 - ※四季報委員会 四季報配布先の検討.
- ◎例会 3月12日 (水) 於神田学士会館 (欠平凡社, 筑摩書房, 東京創元社) ※東販・斉田, 青木両課長出席, 人事異動のあいさつ.
 - ※総会準備委員 山根氏 (青木書店),八木氏 (紀伊國屋書店)決定.
 - ※特約店委員会 特約店たがみを BOOKS たがみに変更
 - ※弘報委員会 人文会ニュース8号検討・
- ◎例会 4月9日 (水) 於神田学士会館.
 - ※東販館野係長出席,人事異動のあいさつ.
 - ※第8回総会会場 大洗パークホテルに決定,会費15,000円.
 - ※特約店委員会 アンケート結果発表・
 - ※弘報委員会 人文会ニュース6号の経費処理の検討と,8号の編集内容検 討.
 - ※四季報委員会 特約店名簿は毎号掲載決定、読書カード作成は9月以降に

検討.

②幹事会 5月8日 (木) 於東京大学出版会 ※総会準備

以上

新入会員のお知らせ

この度、株式会社晶文社(代表者・取締役社長・中村勝哉氏)が人文会に入会いたしましたから、お知らせいたします. 担当者は同社社長中村勝哉氏です.

昭和50年6月

人文会会員名簿

(113-91 東京都文京区 本郷局私書函89号)

50. 5.23現在

		社 名	担当者	一 番号 所在地	電話
		青木書店	山根 襄	101 千代田区神田神保町 1-60	292-0481
		紀伊國屋書店	八木 茂	102 千代田区五番町12	263-9006
		勁 草 書 房	石橋 雄二	112 文京区後楽2-23-15	815-5277
		現代思潮社	田浪 政博	112 文京区小日向1-24-8	943-4406
幹	事	社会思想社	鎌塚 正	113 文京区本郷1-25-21	813-8101
		春 秋 社	根津 栄二	101 千代田区外神田2-18-6	255-9611
		晶 文 社	中村 勝哉	101 千代田区外神田2-1-12	255-4502
		誠信 書房	宍戸 玄徳	112 文京区大塚3-20-6	946-5666
		筑 摩 書 房	米原 秀雄	101 千代田区小川町2-8	291-7651
		東京創元社	清水 純孝	162 新宿区新小川町1-16	268-8231
代表		東京大学出版会	中平千三郎	113 文京区本郷7-3-1	812-2111 内6488
幹 (会	事 計)	日本評論社	岩田 新造	160 新宿区須賀町14	341-6161
幹	事	福村出版	福村 惇一	113 文京区本郷4-23-9	811-0660
		平 凡 社	今給黎元郎	102 千代田区四番町4-1	265-0451
幹 (書	事 記)	法政大学出版局	阿部 好文	106 港区南麻布2-8-4	453-0717
幹	事	みすず書房	相田 良雄	113 文京区本郷5-32-21	814-0131
		未 来 社	石井奈良彦	112 文京区小石川3-7-2	814-5521
		有 斐 閣	前田 昌男	101 千代田区神田神保町2-17	265-6811
		吉川弘文館	川越 重行	113 文京区本郷7-2-8	813-9151
幹	事	理 想 社	石井 嗣基	162 新宿区赤城下町46	268-1306

特約店委員会 販 売 委 員 会 弘 報 委 員 会 四季報委員会

特約店委員会 ◎相田, 山根, 今給黎, 前田

販売委員会 ◎鎌塚,田浪,中村,米原,川越

◎石井,八木,根津,石井(奈)

◎福村,石橋,宍戸,清水

◎印は委員長

新刊図書目録

自昭和50年3月1日 至昭和50年5月31日

学•思 哲 想

教育の自由と権利

堀尾輝久著 教育の自由と教師の責務ははどう関連するか、 また国民の教育権はどうあるべきかを考える。 四六判 248頁 ¥1,000 [青木書店]

マルクス・レーニン主義

哲学の基礎(中)

ソ連邦科学者 アカデミー者

人間社会の一般的な発展法則・史的唯物論の基 本思想を平易に叙述した哲学入門。

四六判 224頁 ¥1,000

[青木書店]

グラムシの思想

竹村英輔著 グラムシ思想の研究を通じて, イタリヤにおけ るマルクス主義運動の現状と、今後の課題を解

四六判 290頁 ¥1,500

[青木書店]

遊戯と労働の弁証法

大沢正道著 遊戯と労働の存在論的分析を軸に置き, 両者の 相互補完的な関係を歴史の発展過程のもので探

新書判 200頁 ¥400

[紀伊國屋書店]

精神と世界に関する方法 H・パットナム著 ---パットナム哲学論集----藤川吉華訳 論理実証主義以後の哲学界の動向と最先端の問 題は本書において明瞭なかたちで描写されてい る。

四六判 344百 ¥2,000

「紀伊國屋書店」

事的世界観への前哨

広松渉著

物象化論の認識論的=存在論的位相 前著『世界の共同主観的存在構造』の続編。認

識論的な場面から存在論的な場面へと思索を展

A5判 336頁 ¥2,400

[勁草書房]

精神としての身体

市川浩著 人間的現実を身心合一においてはたらく、生き た具体的身体の基底から一貫して把握する。 四六判 238頁 ¥1,400 「勁草書店」

古在由重著作集 第四巻

思想形成の記録1

古在由重著 一高時代から大学時代へかけて多彩な交友関係 と思想的な幾多の煩悶をつづる多感な青春の記 録。

四六判 402頁 ¥2,400

「勁草魯店」

中村元選集 18巻

普遍思想(上)

宗教的億人が出た時代の、世界各地域の諸思想 を,具体的な問題から考察するユニークな思想 史。

四六判 480頁 ¥2,500

[春秋社]

翻訳シリーズ 150

W・フックス著 池田芳一訳日向信夫

現代社会における死の諸像 死の諸像を合理性と古代性の両極性を基に分析 し、殺される死に抗する自然死の概念の野心的

B6判 268百 ¥2,000

[誠信書房]

経験と言語

黒田官著

ヴィトゲンシュタインの言語分析を媒介 とし て,経験主義哲学の批判と再構成を試みる。 A 5 判 320頁 ¥2,800 〔東京大学出版会〕

政治の世界 平 等

J.C.リース著 半沢孝磨訳

プラトン, ルソーからマルクスにいたる思潮の 中で〝平等〟の概念を明確化する意欲的試み 四六判 256百 ¥1,600 [福村出版]

フォイエルバッハ全集 第9,10巻

キリスト教の本質(上)(下) 船山信一訳 人間学の視点からキリスト教を分析し、マルク ス主義に多大な影響を与えた著

A 5 判 平均386頁 各¥4,000 [福村出版]

福村叢書

論理学概論

武市健人

生子 (城 冊 清水正徳 著一形式論理学・記号論理学・弁証法 田口寛治 学問の基礎となる論理学の体系を、わかり易く 解説した教養書。論理学入門への恰好の書。 四六判 184頁 ¥1,200 「福村出版]

雑誌哲学 25号

日本哲学会編 特集=現象学 現象と文法/黒田亘 現象学と

物象化的錯視/広松沙 現象学について/熊谷 直男

A5判 228頁 ¥700 [法政大学出版局]

ロラン・パルト著 サド・フーリエ・ロヨラ 篠田浩一郎訳 呪われた作家サド、稀有のユートピア思想家フ ーリエ, イエズス会の聖人ロヨラの表現形式の 分析。

四六判 315百 ¥2,200

[みすず書房]

H. G. シェンク著 生松敬三訳 塚本明子

ロマン主義の精神

ロマン主義の多様性を考慮しつつ、その広範な 領域にわたる運動を深く洞察し歴史的に展望す

A 5 判 323百 ¥3,800

「みすず書房」

弁証法的想像力

M. ジェイ著 荒川幾男訳

ノイマン, ポルケナウらフラン ク フ ル ト学派 の,全体としての理論構造や歴史的意義を分析 する。

A5判 460頁 ¥4,000

[みすず書房]

中世の政治思想

J・B・モラル著 柴田平三郎訳

キリスト教共同体の理想の勃興から崩壊、それ に代る一層純粋な国家的政治観念への回帰を跡 づける。

B6判 312頁 ¥1,600

[未来社]

北一耀研究

宮本盛太郎著

北一輝の思想の形成過程を、その歴史的背景の もとに追求し,彼の人間像を浮彫りにした労作。 A 5 判 328頁 ¥3,900 [有斐閣]

全体性の社会学のために

リュシアン・ ゴルドマン著

山路昭訳 文学,科学,哲学等,多様な文化領域に発生論 的構造主義の方法をもって挑み、創造活動への 実践的提言を試みた注目の論考。

四六判 180頁 ¥1,500

[晶文社]

ヴァルター・ペンヤミン著作集 第11巻

都市の肖像

編集解説=川村二郎 ナポリ, モスクワ, ヴァイマル, マルセイユ…

…さまざまな都市の情景のなかにきらめく生の 雛形をみつめる珠玉のエッセイ。

四六判 180百 ¥1,200

[品文社]

晶文全書

K・ケレーニイ書 C・G・ユング

神話学入門

杉浦忠夫訳

今日われわれにとって神話とは何か。20世紀屈 指の碩学ケレーニイと, 心理学者ユングによる 「開かれた神話学」のための白眉の入門書。

A5判 276頁 ¥1,900円

[晶文社]

ポール・ニザン著作集別巻2

J・ライナー他著 浦野衣子訳 今日のポール・ニザン 危機の時代の青春を最もラディカルに生きた鮮

烈な文学者ニザン。その全体像を多角的視点から浮彫するすぐれて今日的なニザン論の集成。 [晶文社]

四六判 340頁 ¥1,800

認識の哲学

ポルノー著 西村 皓訳

伝統的認識論の支配的地位の喪失の理由を究明 しつつ、哲学的認識論の新たな可能性を展望す

B6判 138頁 ¥1,800

[理想社]

人間学入門

J·F·カスタニエダ

井上英治編 今日注目される人間学の総合的見地から「人間」 解釈への根本問題を平易に叙述する好入門書。 A5判 279頁 ¥1,300 [理想社]

> 宗 教

回想鈴木大拙

西谷啓治編

大拙没後9年を経て始めて成った浩瀚な回想 録。内外57学者の寄稿を6部門に集成。口絵70 進入り

四六判 480百 ¥2,800

「春秋社」

仏教に生きる

藤吉慈海著

禅浄双修の実践に積極的な著者は深い学識の土 壌に培われた生活の中で心ひろやかに所信を語

四六判 286百 ¥1,200

新しい宗教を求めて

真継伸彦著 私とは何か? この問いと格闘してきた著者

が、自らの体験に基づいて展開する心の旅。 四六判 216頁 ¥880

「筑摩書房」

辦座仏教思想第3巻

倫理学・教育学

仏教倫理の本質を思想史的に解明し、今日の重 要問題である教育の原点を仏教思想から追求す る。

A5判 379頁 ¥2,500

「理想社】

講座仏教思想第4巻

人間論・心理学

仏教における理想的人間像と究極目標である悟 りの問題を人間学心理学の立場から解明した。 A5判 416頁 ¥2,500 [理想社]

理

新版 一般心理学演習 北村晴朗編·著 心理学全体について、学生を演習式に講義に参 加させることを目的としたユニークな教科書。

A 5 判 240頁 ¥1,800

[誠信書房]

バイオフィードバック 上

G・E・シュワルツ

平井 久編訳 渡辺尊巳

身体内の情報をいかに知覚し制御してゆくか、 実験心理学的基礎とその臨床的応用の著名な論 文集。

A5判 254頁 ¥3,500

[誠信書房] 西里静彦著

応用心理尺度構成法

初歩的方法から最新の方法に至るまでの計算例 と応用可能な統計法を用いて平易に解明した好

A5判 280頁 ¥3,800

[誠信書房]

翻訳シリーズ 151

S・フロイト ₩・イエンゼン著

妄想と夢

安田一郎訳 安田洋治

『グラディヴァ』を分析したフロイトが文学への 精神分析の初の応用を試み名声を一躍と高めた 鹳。

B6判 246頁 ¥1,500

「誠信書房」

応用色彩心理

小林重順 道江義賴著

デザインが各分野に具体的に応用できることを 主眼として現代の生活様式にふれながら論述し

A5判 354頁 ¥4,800

〔誠信書房〕

現代人の病理 5

荻野恒-相場 均編 博

臨床社会心理学の基礎 この講座は著名な外国の学者を交えて熱心な論 考が織り込まれ、その内容と編集に富む全5巻

A5判 488頁 ¥4,000

「誠信書房」

詳說 言語心理学

小能均訳

言語現象の全体を音響学・文化人類学から認識 論に至る広い視野から捉え簡潔に示した好入門

A 5 判 376頁 ¥4,800

「誠信書房〕

心理学研究法1

方法論

八木冕編 現代の科学的心理学の方法と基盤を明示。心理

学の方法論の史的展開と,諸方法の論理を詳述。 A 5 判 280頁 ¥1,800 〔東京大学出版会〕

心理学研究法5

動物実験「

八木晃編

はじめて動物実験をしようとする研究者のため に,基本的実験法をとりあげて説明する。 A 5 判 290頁 ¥1,800 〔東京大学出版会〕

灘座・こころの科学Ⅰ巻

こころの生理

島薗安雄 宮本忠雄編

本講座は、生理学、精神医学の最前線を、今日 の状況に即して、わかりやすく解説する。

四六判 380頁 ¥1,600

「日本評論社〕

心理学双割

碘貝芳郎

心の実験室

藤田 統編著 森 孝行

現代の心理学の最先端を、豊富な事例を挙げつ つ解説し,心理学の面白さを堪能させてくれる。 「福村出版] 四六判 320頁 ¥1,300

心理学双書

八野正男編著 磯貝芳郎編著

增補 教育心理学入門 教育心理学の現場からの視点を重視し,これか らの教育心理学を問うための書

四六判 240頁 ¥1,500

[福村出版]

子どものしっと心

E・チマン碆 辰見敏夫訳

その原因と形態を具体例にもとづいて明らかに しつつ,両親や教師はいかに対応すべきを説く。 四六判 364頁 ¥1,200 〔法政大学出版局〕

ジャスミンおとこ

ウニカ・チュルン著 西丸四方訳

精神病院に入院させられ,回復後にその病中の 印象を記録した。これが本書で彼女自身の病誌 である。

四六判 280頁 ¥1,500

[みすず書房]

夜明かしする人・眠る人 大熊娜雄訳 睡眠と夢の世界--逆説睡眠の研究を 軸とし て,夢見,睡眠障害,精神病患などを考察する。 「みすず書房」 四六判 266頁 ¥1,500

エリクソンノ著 ニュートン

エリクソンは語る

近藤邦夫訳

アイデンティティーと革命--革命イデオロギ ーを中心主題とし、これに精神分析の洞察を加 える。

四六判 200頁 ¥1,200

「みすず書房」

有斐閣大学双書

犯罪心理学

「犯罪者と犯罪行動」の分析を中心に、犯罪心 理学のこれまでの研究成果を体系化したテキス ١.

A5判 538頁 ¥2,200

[有斐閣]

会 衦

叢書/現代の社会科学

現代日本社会科学史序説 庄司興吉著 マルクス主義と近代主義の論争を軸とする曲折 の過程を問題史的に展望。戦後社会学の位相も

四六判 282百 至1,600 〔法政大学出版局〕

現代コミニケーションの理論

稻葉三千男著 国家権力による情報支配に反対し, 国民のため のコミュニケーション論を展開してきた著者の 論集

四六判 272頁 ¥1,400

[青木書店]

マルクス主義革命論史・2

第二インターの革命論争 山本統敏編 修正主義・大衆ストライキ・戦争問題を中心に, 社会民主主義内の課題 と 実 践 を歴史的に再構 成。

A 5 判 520百 ¥4.000 [紀伊國屋書店]

中国の経済と技術

小島麗逸著 建国25年,自力更生によって独特の歩みを展開 する新しい中国の経済建設論史と技術革新論。 A5判 416百 ¥3,400 「勁草書房」

辺境レポート 1970~1974 井上光晴編 見せかけは繁栄していても中身は風化しつつあ る,日本の現代的状況と人間との関係を浮彫り にする

四六判 270百 ¥930

「勁草書房〕

医療・福祉シリーズ 2

医療システム化の将来 上林茂暢著

一医療産業の技術論的分析ー

医療産業主導型の医療の再編・合理化を技術論 的立場から分析, 医療システム化の将来像を明

B6判 352頁 ¥1,700

「勁草書房」

小倉金之助著作集8巻

大矢真一·黒田孝郎編 平田 寛·小倉欣一編

思想・世界観・人世観、人間的側面を、断片的 に随想風・エッセイ風に綴った読書についての 雑記

四六判 293百 ¥1,800

「勁草書房」

ある青春の挫折

四宮俊治遺稿集 1974・1・24, 〈内ゲバ〉の巻きぞえをくい殺さ れた東大生の手記・断章をまとめた。序文=瀬 戸内晴美

四六判 260頁 ¥1,000

〔勁草書房〕

地方自治の財政学

高寄昇三著 中央主導型財政から市民型財政へ, 明治以来の **積弊と市場機構の歪みに排んだ実践的政策論** 四六判 250百 ¥1,300 [勁草書房]

ウェーバー宗教社会学の世界 池田昭著 ウェーバーとマルクス問題を根底に据え,現代 社会を超える変革主体の思想像を究明する。 A 5 判 320百 ¥2,500 「勁草書房〕

中国共産党史資料集11 本巻は、1942年1月から1943年12月までの時期 を対象に、整風運動を中心とした資料75篇を収

A5判 700頁 ¥7,000

「勁草書房」

教育選書

児童福祉概説

中野善幸編

児童福祉の概要を俯瞰し今後の展望を探る。巻 末に児童福祉法全文を掲載し読者の便に付した 四六判 256頁 ¥1,600 「福村出版」

教育選書

保育を学ぶもののための

児童福祉

吉田宏岳編著羽仁吉康編著

保育にたずさわる人達を対象に、児童福祉の問 題点を現状に即し解説した書物

四六判 132百 ¥900

「福村出版]

社会問題研究第5・6・7 河上涨著 河上醛『社会問題研究』(大正8~昭和5)106冊 のうち、第40~69巻を収録する。

菊 5 判 平均410頁 ¥ 各6,800 〔社会思想社〕

思想の遍歴(下)

森戸辰男著

-社会科学者の使命と運命 あまたの試練を超克して社会科学の実践に挺身 し、戦後新生日本の建設に参加した著者の回想 錄。

四六判 480頁 ¥2,600

[春秋社]

家族研究リーディングス2

家族の診断と治療 山根常男訳編

精神障害や行動障害と家族との係わり合いに基 づく,治療・調査研究・理論の成果の諸論文を

A5判 292頁 ¥3,800

[誠信書房]

UP選書 138

公害犯罪

藤本英雄著

公害は犯罪であるとの観点から市民の側に立っ て,公害罪法を中心に公害処罰の法理を確立す る。

四六判 200頁 ¥800

[東京大学出版会]

現代の福祉政策

保育を学ぶものの 子どもからの自立

現代の福祉政策の基本的性格を明らかにし、そ れがかかえている根本的な問題を解明する。 B5判 220頁 ¥2,500 〔東京大学出版会〕

しゃみしゃっきり

らの解放」を社会教育の現場から実践を通して

伊藤雅子著

B6判 230頁 ¥1,000

「未来社」

教育選得

教育原理

荒井 武・小林政吉編著 牧野五郎・前田 幹編著 従来の教育書のイメージを破り, 哲学的見地よ

り教育の本質に迫る資料を豊富に加えた。

四六判 240頁 \(\fomathbf{Y}\)1,500

[福村出版]

鈴木棠三 及川清次編

「しゃみしゃっきり、鉈づかぽっきり」の口誦 リズムで伝えられる 秘境飛驒の懐しい昔話 160 話。

女の人間的自立には「子どもからの自立。母か

B6判 264頁 ¥1,500

A判 240頁 ¥950

B6判 224百 ¥900

A5判 356頁 ¥1,600

都市問題の基礎知識

都市交通政策論

[未来社]

アヴェロンの野生児

イタール著 古武弥正訳

野生児ヴィクトールの生長を観察、記録した名 著。人間の存在に根底より迫った書物。

四六判 128頁 ¥800

紀州の民話 [福村出版]

日本の民話56 徳山静子編 日本民族の租先が黒潮にのってきたといわれる

日本列島の南端の和歌山県の民話集。付わらべ

長年都市交通政策の理論と実践の両面に携わっ

てきた著者の基本的な考え方を体系化したテキ

廃棄物対策の構造/外国における廃棄物処理と

法/地方自治体における廃棄物処理対策、の3

現代都市問題の理論・現状・政策を総合的に理

解するための基礎知識を, 設問=解答形式で提

日本の昔話14巻

教育選書 生きる喜びとしての教育

野村・三上: 下山田他著

教育の原点を,人間の出会いにおき,教育とは 何かを, 根底から再度問い直す書物 [福村出版]

四六判 304百 ¥1,700

有斐閣双書

スト。

部。

環境法研究第2号

廃棄物処理と法

唄。

[未来社]

角本良平著

人間環境問題研究会編

福村護書

政治と人間

浅沼和典編

一統合と参加

すぐれて政治的存在である人間の真の参加への 途を探り、政治と個人の関わりに考察を加える 四六判 288頁 ¥1,500

小児の健康

[福村出版]

後藤英二編 真に人間らしく成長させたいと願う親の気持ち に応えるべく、小児に関する総合的知識を授く

教育選街

A 5 判 216頁 ¥1,500 「福村出版」

新教育原理

遠藤・江上編著

現場の問題について論議を重ねた執筆陣による 教育原理への接近。新資料を加え充実を図った

四六判 260頁 ¥1,600

「福村出版〕 B5 判 410百 ¥1,500

社会学原論

社会学セミナー(1)巻

供。

基礎知識シリーズ

[有斐閣]

伊藤善市編

教育選書

モンテッソーリ幼児教育入門

西本順次郎編著 モンテッソーリによる 感覚教育の実践を記載

し、併せて彼女の生涯を明らかにした注目の書

四六判 240頁 ¥1,200

四六判 394頁 ¥1,500 [福村出版]

富永健一編 塩原 勉編 社会システム論の立場から現代社会学の基礎理

論を体系化した高水準の原論テキスト。 [有斐閣]

教育選掛

新版教育原理の研究 赤松昂編著

教育目的を再検討することを基盤に、これから の教育に対する展望をえがいた書

四六判 240百 ¥1,500

[福村出版]

ズーズー先生随聞帖

国分一太郎著 こどもたちの「学び」と「遊び」をたずねて全

国くまなく歩きつづけた著者が、教師と親とこ どもらの交情を地方色豊かに描く教育風土記。

四六判 276頁 ¥980円

[晶文社]

衶 論

紀伊国屋数学叢書5

ディリクレ形式とマルコフ過程

福島正俊著 独自な視点からポテンシャル論とマルコフ過程 論の関連を探る,この方面のユニークな入門書。 A 5 判 244百 ¥2,800 「紀伊國屋書店」

戦後マンガ史ノート

石子順浩著 民衆の喜怒哀楽の表現であり, 批評の武器でも あるマンガの変遷を戦後の時代状況のなかで考 察。

新書判 200頁 ¥400

「紀伊國屋書店」

紀伊国屋数学叢書3

ホモトピー論

戸田宏•三村護著 発展いちじるしいホモトピー論の諸問題を位相 幾何学全体の中で考察した、この分野の本格的 成書

A5判 368頁 ¥3,900

「紀伊國屋書店」

教育改革シリーズVI

番ヶ瀬康子編 奥山えみ子編 婦人解放と女子教育 女子特性論、良妻賢母主義に基く女子教育を批 判し, 婦子解放をめざす女子教育論と実践を提 示。

四六判 392百 ¥1,100

[勁草書房]

愛と性と赤ちゃん

レオクム著 卷 正平訳

性に疑問を抱き始めた子をもつ親、現場の教師 にぜひ読んで欲しい性教育書。

B 5 変型判 160頁 ¥1,400 〔社会思想社〕

サンスクリット読本

辻直四郎著 校語・

校立学の世界的泰斗による初等文法を終 えた者のための読本。流麗な訳文と註記・語彙

菊判 328頁 ¥2,500

「春秋社〕

日本文法と言語の理論 大久保忠利著 時枝誠記, 山田孝雄, チョムスキーらの言語観 を徹底批判し,独自の理論を確立した画期的労

菊判 480頁 ¥5,000

「春秋社」

藤森成吉著

小説戯曲に不朽の名作を残した著者が、詩・短 歌・俳句の三体を自由に駆使した天衣無縫の作 品集

四六判 128頁 ¥800

[春秋社]

岩本素白全集 第二巻

岩木素白著 素白随筆の最高傑作と言われる「東海道品川宿」 の連作と未刊随筆26編を集めた「遺珠」を収む

四六判 336頁 ¥1.500

「春秋社」

人民チリの崩壊

アラン・トウレーヌ著 真木嘉徳訳

史上初の合法的社会主義政権の崩壊の状態を, 仏社会学者が克明に綴った現地からのレポート 「筑摩書房」 四六判 298頁 ¥1,600

勘

大石初太郎著

混乱している敬語の現状を分析し、その本質を やさしく説く。巻末には「敬語のテスト」を付 した。

四六判 244頁 ¥880

[筑摩書房]

口あるものは語れ

金石節著

圧政下に苦しむ韓国民衆とその闘いについて、 在日朝鮮人作家である著者が綴ったエッセイ集 四六判 240百 ¥1,200 「筑摩書房」

英語英文学に就て

吉田健一著

奇妙な日本の英語教育への痛烈な批判。ベスト ラー「英国に就て」の姉妹編ともいうべき好著。 四六判 272頁 ¥1,400 「筑歷書房]

日本文学史序説(上)

加藤周一著 記紀から能・狂言まで, 日本文学の特徴を, そ の時代と合わせて語る文学通史であり日本文化

A 5 判 324頁 並製¥1,300 上製¥2,200

「筑歷書房〕

芸術学

渡辺護著

@ 芸術とは何か、芸術に対する学は成り立ちうる か、芸術に関するさまざまな問題を考察した概

A 5 判 270頁 ¥1,800 「東京大学出版会]

教育跟患

アメリカ教育の現実

椙山正弘著 現在のアメリカが当面する問題を、実地の見聞

をふまえ,教育の立場から考察する。 四六判 200頁 ¥1,400

[福村出版]

沖縄の自然

沖繩第四紀調查団 沖繩地学会編

沖縄の美しい自然をマンガチックなガイドマッ プと200点の写真と図版で案内し、文章できめ こまかに解説

B6判 242頁 ¥780

[平凡社]

巷に名もなく

J・ボールドウイン著 橋本福夫訳

黒人の状況とそれに耐え闘おうとする人間,文 学と黒人解放闘争とが分ち難く結びついた記録 の書。

B6判 250百 ¥1,200

「平凡社】

未知の古代文明ディルムン

ジョフレー・ビビー宴 矢島文夫訳

アラビアの砂漠の中の謎の円丘原、バハレーン 島での古代文明遺跡の発見を劇的に物語る。 A 5 判 424頁 ¥2,500 「平凡社〕

変化論

服部幸雄著

下総国羽生村の累の怨霊話は鶴屋南北から三遊 亭円朝まで、250年さまざまと変容し繰り返し 上演。

四六判 270百 ¥860

「平凡社〕

革命中国に嫁いで

アンナ・王著 篠原正英訳

1936年から新中国建設までの20年間,中国で暮 したドイツ女性の回想記。後半10年間は続編執 筆中。

B6判 420百 1,500

「平凡社〕

読書紀行

杉原四郎著

「戦中派」である一経済学者が学問的精准の合 い間におりにふれてつづったユニークなエッセ イ集。

B6判 230頁 ¥1,000

[未来社]

遊行・悪場所

広末保著 前近代における民衆の発想を、その最深部とも 言うべき遊行漂泊・悪場所の世界と精神の中に 追求

A5判変型 246頁 ¥1,500

[未来社]

武井昭夫批評集2

創造の党派性

[思想としての文学] 安保闘争以後,60年代前 半期の文学批評17篇を収録し、真の批評精神を 提示

B6判 320頁 ¥1,500

[未来社]

ベートーヴェン研究(中) 山根銀二著 中巻では1809~16年における激動するヨーロッ パを背景に、ゲーテとの交遊・第七の制作等を

A5判 300頁 ¥3,500

[未来社]

基礎知識シリーズ

秋山 虔 神保五弥編 佐竹昭広

日本古典文学史の基礎知識 上代・平安期・鎌倉期・室町期・江戸期の五部 にわけ全体で218項目を立てて解説した基礎知

A5判 544頁 ¥1,900

[有斐閣]

パリーボナパルト街

海老坂武著

カフェの利用法、デモの実際からサルトル、マ ルクーゼらとの対話まで---気鋭のフランス文 学者がつづった異色のパリ・マニュアル。

四六判 240頁 ¥1,600

旅行のしかた

室謙二著

アメリカ,メキシコ,フィリピン……と,旅し つつ考え, 考えつつ旅する。新鮮な旅のスタイ ルをつくりだす,もう一つの旅のガイドブック 四六判 230頁 ¥1,300 [晶文社]

ポケットのなかのチャペック

東欧の小国チェコが生んだ巨人カレル・チャペ ック。おびただしいその作品群をとおして、チ ャペックの魅力の全貌をあかす待望の本。 A5変型判 240頁 ¥1,900

> 史 厯

イギリス中世社会構造論

イングランド中世社会の構造を荘園型社会と把 え、その生成と成熟崩壊過程を解明する。

A5判 218頁 ¥2,000

[青木書店]

赤沢計真著

江口朴郎著作集2

現代史の起点

江口朴郎著

現代世界の起点をなす,帝国主義と第一次大戦, ロシア革命に関する研究を収録する。

四六判 280頁 ¥2,200

[青木書店]

現代歴史学の成果と課題4

ファシズム・統一戦線・社会主義

歷史学研究会編

ファシズムと統一戦線、社会主義革命と社会主 義国家の成立など現代史研究の課題 を総 括 す る。

A 5 判 242頁 ¥1,300

〔青木書店〕

江口朴郎著作集 4

世界史における民族の問題 江口朴郎著 民族とナショナリズムの問題を現代歴史学の成 果に立って, ユニークな分析と提言をする

四六判 300頁 ¥2,200

[青木書店]

フランス現代史(下)

J・エレンスタイン著 杉江栄一訳 第二次世界大戦直後からド・ゴールの登場。共産 党の政府参加に至るフランス人民線戦の歴史。

四六判 256百 至1,500

新撰日本古典文庫3

加美 宏校注 梅松論 「太平記」等との関連についても詳細な注を付

し,他に「源威集」などの未刊資料をも収録す

A5判 310頁 ¥3,800 [現代思潮社]

現代教養文庫 841券

シュテーリヒ著 西洋科学史「 营井準一他訳

揺籃期のギリシヤ科学から始まり, ヘレニズム の科学, イスラムの科学を俯瞰する。

A 6 判 384百 ¥400 「社会思想社」

日本古代文化の探究

大林太良編

四面環海の形をとる日本にとって不可欠であ る,水上を往来する手段「船」について研究成 果を披瀝

四六判 272頁 至1,200

〔社会思想社〕

「青木書店〕

日本古代文化の探究

家 大林太良編 古代の住居址や集落址を検討し、当時の生活習 慣や社会組織の解明に挑んだ。

四六判 368頁 至1,200 〔社会思想社〕

日本庭園史大系 補巻1巻

上古・日本庭園源流(二) 櫛石窓神社, 保久良神社, 大湯環状列石, 忍路 環状列石, 楯築神社, 竜泉寺, 生島足島神社等

A 4 判 200頁 ¥8,200 〔社会思想社〕

高山寺資料叢書 4

収録

高山寺典籍文書 綜合調查団 高山寺古文書

平安時代から江戸時代初期に至る東大古文書を はじめとする貴重な古文書を紹介する。

菊判 580頁 ¥9,000 〔東京大学出版会〕

中世民衆の生活と文化 横井清著 中世「民衆」のあり方, 生活から, この時代を 特徴づけた文化・風俗の実相を明らかにする。 A 5 判 390頁 ¥2,800 〔東京大学出版会〕

近代日本経済史要覧 安藤良雄編 幕末から現在に至るまでの日本経済の歩みを俯 瞰し,近代日本経済史の為に必須の資料をまと める

B 5 判 220頁 ¥1,500 〔東京大学出版会〕 特装本¥2,500

東京大学公開講座20

アジアのなかの日本

歴史・文化人類学・文学・理学・政治・経済な ど多角的にアジアと日本のむすびつきを追求す る。

B 6 判 300頁 ¥1,200 〔東京大学出版会〕

中世対外関係史 田中健夫著

国内の状況, 明と朝鮮との関わり方を分析し, 中世日本社会と東アジア世界の中に位置づけ 3.

A 5 判 420頁 ¥4,200 〔東京大学出版会〕

高山寺資料叢書 5

高山寺経蔵典籍文書目録第二

高山寺典籍文書綜合調査団編 高山寺の経蔵本全部についての書誌的解説, 奥 書の全文を収録する。国史・国語研究に貴重。 菊判 620頁 ¥15,000 〔東京大学出版会〕

服部之総全集第21巻

アジア的生産様式 奈良本辰也編

「日本におけるアジア的生産様式論争の終結」 をはじめとし、初めて公刊されるメモを収録 四六判 260頁 ¥1,800

服部之総全集第22巻

葵と菊 奈良本辰也編

第二次世界大戦後に発表された歴史エッセーを 収録した。「武鑑譜」他23編を収める。

四六判 260頁 ¥1,800 「福村出版]

C·W·ツェーラム著 神と墓の古代史 大倉文雄訳

一図説・考古学-

豊富な写真と図版によって古代世界に関する我 々のイメージの誕生と変遷、その深化を跡づけ

四六判 430頁 ¥1,800 〔法政大学出版局〕

現代史資料39

太平洋戦争5 富永謙吾編

1941年から45年8月にいたる日本の軍需工業の 状況と, 日本本土空襲の成果についての資料で ある

A 5 判 912頁 ¥9,500 「みすず書房」

G·M·トレヴェリアン英 イギリス史(3) 大野真弓監訳 18世紀より20世紀まで。広大な帝国の建設より、 産業革命, そして栄華からの転落までを述べる A 5 判 268百 ¥2,800 「みすず書房」

J・ジョル著 ヨーロッパ 100 年史 1 油田清訳

自由主義、ファシズム、社会主義、共産主義等 の潮流に洗われてきた1870年以降のヨーロッパ 通史。

A 5 判 320百 ¥2,500

「みすず書房」

ュール等 大野真弓訳 大野美樹訳

エリザベス女王 全2巻 エリザベス時代---人類史上最も輝かしい時代 の一つにその名を与えた女王の伝記である。 B 6 判 200百 各¥1,400 「みすず書房」

フランス政治 史上巻 中木康夫著 フランス政治史のわが国で始めての本格的な通 史的研究。フランス革命から第一次大戦まで収

A5判 374百 ¥3,000

[未来社]

ある歴史家の時代批判 浜林正夫・森本義輝訳 [第一次大戦前夜の日記] 高名な歴史家・社会 思想家の1912~14年における資本主義批判の覚 え書

B6判 200頁 ¥900

[未来社]

H・ハインペル著 人間とその現在 阿部謹也訳 [ヨーロッパの歴史意識] ドイツ中世史研究の 第一人者が戦争体験を踏まえて史家の在り方を 問う

B6判 340頁 ¥1,600

[未来社]

王朝貴族の病状診断 服部敏良著 平安時代の文学日記等の病気を詳細に解説併せ て公卿の病状にもふれた画期的な書

四六判 250頁 ¥1.500

〔吉川弘文館〕

全13巻

宮内省臨時。帝室編集局編集 明治天皇紀 第十一 自38年至40年日露戦局の諸相、外交工作の内 幕,韓国保護国化,日英同盟問題等内政外交の 歴史を詳述する

菊判 862頁 ¥6,800

〔吉川弘文館〕

全5巻

渡辺澄夫編 大和国若槻庄史料 第三巻 均等名庄園の典型で散村型態から環濠集落に転 換した庄園として著名な若槻庄の史料集,本巻 は近世篇

A5判 528頁 ¥5,700

[吉川弘文館]

全二类

阿部家史料集1 公餘録(上) 児玉幸多校訂 阿部忠秋家の編年藩政史武蔵忍城主の諸記録。 譜代藩大名家の推移を明確に記述。近世史研究 に貴重な史料

A5判 544頁 ¥7,500

[吉川弘文館]

詩序集下

宮内庁書陵部編

限定150部,平安後期の詩序 46 篇を収めた貞和 5年の写本,下巻のみ残欠し他に伝本のない天 下の孤本

列帖装冊原寸大 ¥25,000

「吉川弘文館」

図録東洋仏教遺跡

斉藤忠著 インド・スリランカ・ネパール・アフガニスタ ン編、カンボジア・インドネシア編、韓国編よ りなる

A 5 判 384 頁 ¥2,900

[吉川弘文館]

芸能中叢説

岩橋小弥太著 上代歌謡・祭祀と古典芸能・雅楽・殊俗芸能・ 踏歌・神楽歌・朗詠・平家琵琶・曲舞能楽・狂 言・浄瑠璃・歌舞伎・三味線等

A 5 判 440百 ¥4,800

「吉川弘文館」

全14巻

会津藩家世実紀 第一巻 費田武編 藩政財政経済教育に関する事件や事項が豊富に 収載。近世史研究に貴重な史料を提供。藩日記 として最高

A5判 680頁 ¥6,900

[吉川弘文館]

八幡信仰史の研究

中野幡能著 日本民族の宗教生活に長く生き続けてきた八幡 信仰の全体像を綜合的に解明。未解決領域を開

拓。増補版 (上)¥4,800 (下)¥4,800 [吉川弘文館] A 5 判 1.080百

全5巻

日本歴史地理総説 藤岡謙二郎編 総論·先原史編,古代編,中世編。続刊=近世

編,近代編,(分売自由) 菊判 850頁 ¥2.500~¥3,500〔吉川弘文館〕

全7巻8冊

市川市史編纂
委員会編 市川市史 第三巻 第四巻 全8冊完結 1.原始・古代,2.古代・中世・近 世, 3. 近代, 4. 現代·文化, 5. 史料古代·中世 6(上)史料近世6(下)史料近世下7,史料近代 ・現代・文化, 3=¥7,300 4=¥8,200

A 5 判 総定価¥43,900

[吉川弘文館]

図録東寺百合文書

京都府立総合資料館編 東寺史 • 東寺百合文書史 • 美術史的古文書学的 に代表するもの、庄園関係ものを精選収録解説 つき。正統二冊本

B4判 280百 ¥28,000

[吉川弘文館]

75年版 人文図書総目録・歴史図書総目録刊行ご案内

人文書増販活動のための重要な道具とされる上記総目録が、5月上旬にそれぞれでき上りました。予約注文を受けていた書店様には既に配本済ですが、注文未済の書店様は、東販・日販・栗田書店・鈴木書店・明文図書・日新堂書店・日教販の各取次で受付中ですから、至急ご注文ください。残部僅少になっております。なお、書店頒価は人文¥48・歴史¥44です。

徭 記

暑中お見舞い申し上げます。

本号は現在業界でもっとも論議されております常備寄託問題について 特集いたしました。まず取次会社の立場から日販仕入部長下条泰生氏よ り貴重な提言を受け、また出版社の立場からの常備寄託問題については、 『新文化』(4月24日号)に掲載されました対談「常備寄託制を考える」 を転載させていただきました。

下条泰生氏及び新文化社のご厚意に対して厚くお礼申し上げます。

C・G・ユング 間の生と死のドラマへの根源的な問いに貫かれた 「開かれた神話学」のための白眉の入門書。1900円

・ベンヤミン著作集〈全15巻〉第11巻 様々な都市の情景のなかに 編集解説 =川村二郎 燦めく生の雛形を見つめる珠玉エッセイ。1200円

東京都千代田区外神田2-1-12 **眉文社** 東京都十代田 電話255-4501

TEL03(813)8101 東京都文京区本郷1-25-21

Tart というでは、これは、 を決定づけたことを思えば、これは、 を決定づけたことを思えば、これは、 水上を往来する技術は不可欠かり、 水上を往来する技術は不可にあれている。

中スを中心に、一次字の渡来から万 口頭伝承記録化のあとを辿 、古代すりエントの文字にらに、金石文、土器に書か中心に、文字の成立過程を中心に、文字の成立過程を来から万葉仮名誕生へのプ 会思想

既刊七册

日本の復原 をめざすシリー

匹 六判 各 ---00円

各1000円 8 巻 。 占領 時代 4太平洋戦争 問わ 安保と高度成長 敗戦前後

2満州事変と二・二六 3日中戦争 昭和初年

林

茂編

憲粟

太太郎屋

昭

w

ベンヤミン

ドイツ悲劇

東京千代田区四番町 振替・東京・29639

内川芳美編 原田勝正

ñ

る戦後

伊藤光晴編 山田宗睦編

法政大学出版局

相良竜介編 今井清一編

東京都港区南麻布2-8-4

川村二郎・三城満禧訳 アレゴリーの復権を目指す。ベンその深奥なる意味を説き明かして、隠れた生命を感動的に呼び覚ました現形式=アレゴリー(比喩)の、表現形式=アレゴリー(比喩)の、抽象的な芸術手段でしかなかった あり、 を示す よび展開のなかで、イツ悲劇の哲学的・ ヤミンの多面的精神活動 世紀バロック文学におけるド 歴史的解明お かって空疎な 八〇〇円

未来社

東京文京小石川3の7

学運動論等17篇を収録。自注2 以後60年代前半の文学批評・文【思想としての文学】 安保闘争 論・作品論など、50年代の文学 【第2巻】 活動の成果を収録。 【文学者の戦後責任】 創造の党派性)B6判並製カバー一五〇〇円 附=自注1 戦争責任

> 論 現 状 • 政策の総合的理

理

編集代表 七五を設定し、 な問題領域に対して、 都市問 .題という極 伊藤善市 簡潔明快に答えた。 め 重要なテーマ て複雑かつ広範

閣

東京/神田

/神保町

有

戦後文学とアヴァンギャルド

【第1巻】

五〇〇円

纒めたもの。基本的な研究資料とともに格調高 迫真性の高い精粋の写真を選びその研究の成果を を実見してきた考古学者である著者が、新鮮かつ 仏教文化の源流を探るため、数年来海外の諸遺跡 **編/カンボジア・インドネシア編/韓国編** 日本 インド・スリランカ・ネパール・アフガニスタン

案内書をも兼ね、該地旅行の絶好の伴侶をなす。

吉川弘文館

典

三00円

をめぐる討論 ティーと革命 アイデンテ

- 100円

の弁証法とが交錯する地点から、 得という黒人の課題とアイデンティティー 否定的自己像の打破による人間の権利の 基盤を求めて白熱の討論を展開。 の指導者ヒューイ・ニュートンが、 リカ黒人運動の過激派ブラック・パンサー 現代屈指の精神分析家エリクソンと、アメ 革命を支える思想のダイナミックスを探る 近藤邦夫訳 従属的 真の社会 共通 獲

東京都文京区本郷3 みすず書房

シタスの力業

斎藤 忠著

A5判/定価二九〇〇円

理想社

東京神田神保町一ノ六〇十一十十十

全5巻)

46判各¥250 五十嵐顕他解説

の動向と、

最先端の諸問題

たちで描写されている。

本書において明瞭なか

論理実証主義以後の哲学界 そして、その論争をめぐる ために為された多くの試み、 の難点と、それを克服する 論理実証主義の含む様ざま

東京都新宿区赤城下町46 振替東京78303

彼の多彩な活動に新し 写真で読むロ・ て愛と学問 マン派運動 兄アウグストと共にドイツ・ 1 ゲル解釈を正しく評価する 0 0 歪曲されてきたシュ 統 輝かしい旗手とし . 一を求め続けた 口伝記叢書 61 スポッ D

の理論

④教育権の理論 ⑤平和と教育と

①教育研究法

②教育の再建

③教育行政

安 田 郎

B6 判変型 定価一二〇〇円

における民族の問題

⑤世界のなかの日本

③現代における平和と社会主義 ①歴史学の課題と理論

④世界史

②現代史の起点

村朗

作集

全5巻

昭和三十五年~昭和三十七年十二月 わが文壇生活 物象化論の認識論的≍存在論的位相 振替·東京175253 東京都文京区後楽2-23 『世界の共同主観的存在構造』の続 世 界 観 A 5 判。 一六判・ 勁草書房 予二六〇〇円 予二四〇〇円 第

> 新撰日本古典文庫 既刊3冊 A5判上製函入 全

梅 論 校注·加美宏 矢代和 夫

事的世

たなす。

廣

松

渉

時代の未刊資料をも収録する。予価三八〇〇円 いても詳細な注を付し、他に「源威集」など同 延宝本を底本として、「太平記」等との関連につ

校注・林

元和四年古活字本を底本として、

振替・東京72442東京都文京区小日向1~24 現代思潮社

載などとの参照をも行なう。 価二八〇〇円本など流布本系諸本を参考にし、「吾妻鏡」の記

彩な「将門説話」をも併録する。価三八〇〇円到な注・諸本校異と共に当時の「都の記録」多綿密な本文校訂の上に作者推定に亘る解説、周 校注・松林靖明 内閣文庫蔵写

誠信

東京都文京区大塚3の20の6

②人間関係の臨床社会心理学 木村駿田文化の臨床社会心理学 加藤正明

①文化の臨床社会心理学

事なタッチは全読者の注目の書。織り込まれ、その内容と編集の見 ルほか多数を交えて熱心な論考が クル、ドーレンヴェント、

国家族の臨床社会心理学 ⑤臨床社会心理学の基礎 巻半4000 荻野恒 一 浅井正昭 一

パットナム哲学論集 美

. パットナム Н 大出 晁監修 藤川 吉美編・訳 46判340頁 / 2000円

東京都新宿3-17-7 振替東京 1255755 紀伊國屋書店

非

売

딞

全5巻

昭和50年6月25日発行 年4回発行 人文会 東京大学出版会内

講座は、著名な外国の学者フラン現代文化と文明の根底に迫るこの

する現代の病理現象を

えぐり

錯相乱場

均 •

 \mathbb{C} 発行所 〒 113-91 東京都文京区本郷 7-3-1 私書箱89号

マルセ